

3 学校施設環境改善事業の推進について

国への提案事項

学校施設環境改善に必要な財源の確実な配分

- 本町での令和8年度における学校施設環境改善交付金の概算要望については、中学校1校のエレベータ新設に係る事業費のみを計上しています。
異常高温が日常となり、児童・生徒、PTAから要望が大変強い町内7小中学校の特別教室等への空調設備新設は、令和8年度中に補正予算計上し、前倒し・早期実施を見込んでおり、国による財源手当が必要不可欠です。
- このことから、国における学校施設環境改善交付金については、補正予算の計上も含めた財源確保を強く要望します。

【令和8年度事業計画概要(補正予算等)】 (百万円)

事業費		510
国費	学校施設環境改善交付金	55

府中町立小学校・中学校の児童・生徒数、空調未設置の特別教室数

令和7年5月1日現在

	小学校					中学校		計
	府中小	府中南小	府中中央小	府中東小	府中北小	府中中	府中緑ヶ丘中	
児童・生徒数(人)	807	746	864	362	340	680	614	4,413
設置対象となる特別教室等(室)	4	8	7	10	7	8	17	61

現状と課題

- 令和8年度は、学校施設環境改善事業として、中学校1校のエレベーター（車椅子対応）新設に係る交付金を概算要望（国費：6.7百万円）しています。
 - 町立小学校5校及び中学校2校の全7小中学校において、特別教室をはじめとした空調設備が未設置である教室（全61教室）があり、気温の高い時期における学校施設環境の改善が急務となっています。
 - 近年の気候変動による高温化により、気温が上昇する期間も長くなっています。学校運営に支障が生じる恐れがあります。

今後の取組方針

- 課題の早期解決に向け、小中学校7校の特別教室等への空調設備の新設事業について、早期整備を図るため、設計業務(工期:約10か月)を着手するため、町臨時議会にて補正予算計上し対応するよう、取組みを進めています。
 - 空調設備新設に係る設計業務が完了次第、新設工事を進めることとしており、令和8年度中の国の補正予算対応が行われた場合は直ちに要望し事業完了することで、一刻も早い課題の解決に努めます。

特別教室空調新設スケジュール

	R7年度						R8年度						R9年度																		
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
特別教室空調新設																				設計業務(10ヶ月)		補正手続き							工事(13ヶ月)		